

環境科学センターに学ぶプラスチック問題 ～総合講座 環境問題～

令和6年9月18日(水)

富山県環境科学センター生活環境課の能沢真由さん他2名をお迎えして、総合講座・環境問題を受講している1～3年生28名を対象に出前出張講義を開催しました。

富山県のゴミ問題の現状やマイクロプラスチック問題について、実際の写真やセンターが行った調査結果をもとに分かりやすくお話していただきました。

また、プラスチック片にエタノールを付けてUVライトで観察したり、牛乳とレモン汁を材料に生分解性プラスチックを作ったりする実験を行いました。生徒たちは手順や注意事項を仲間と確認しながら、協力して実験に取り組んでいました。



エタノールを滴下する様子



生分解性プラスチックを作る様子



完成した生分解性プラスチック